

## 実施報告書

### 浜田市立雲雀丘小学校 心に残る文化財子ども塾

6月7日(火)、浜田市立雲雀丘小学校に伺いました。6年生17名のみなさんです。3校時は和同開珎作りを行い、4校時には実物大の大仏パネルを組み立てました。和同開珎作りは、ナベで溶かした合金をシリコン製の鋳型に流し込み、銀色に輝く和同開珎を作り出す体験。合金が固まる間に、浜田市から出土した遺物を観察したり触ったりしてもらいました。大仏パネルは、1辺1m四方のシート188枚を台座の部分から上へ上へと積み上げ、総高18mの立派な大仏さまを完成させるもの。学校のふだんの授業ではなかなかできないこういう体験活動を通して、歴史や文化、文化財に興味を持ってくれると嬉しいです。



▲浜田から出土した本物の土器に興味津々



▲枝銭の和同開珎を切り離して磨いていきます



▲大仏パネルの部品は188枚もあって大変



▲完成後、大仏の顔の周りで記念撮影☆

#### 【学習後の感想】

- ・昔のお金が実際に作れたし上手にできたのでよかった。
- ・大仏の大きいパネルはすごく難しかったし、大きくて大はく力だったのでまたやりたいです。
- ・昔の人のくらしや昔の人の考えが知れて良かったです。
- ・大仏を見たことがなかったので奈良へ行って実物を見てみたいと思いました。

浜田市立雲雀丘小学校6年生の皆さん、先生方、ありがとうございました！